



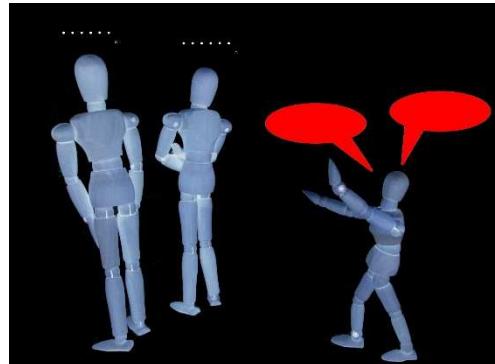
管理組合向けセミナー開催

修繕積立金の不足、横領…マンション管理への「無関心」が生むその悲劇

業界初の個人向け総合不動産コンサルティング・ホームインスペクション（住宅診断）、マンション管理組合向けコンサルティングを行う“不動産の達人 株式会社さくら事務所”（東京都渋谷区／社長：大西倫加）では、10月29日（火）にマンション管理組合向けセミナー「マンション内の見えない敵「無関心」に立ち向かう！危機意識を共有するためのアプローチ術」を開催いたします。

モンスター理事の出現、理事や管理会社による横領、更には修繕積立金の不足などマンション管理組合を悩ますこれらの問題、いずれもその原因の一端には居住者の「管理への無関心」が潜んでいます。「誰かがやってくれるだろう」「管理会社に任せればいい」そんな風に思う方が残念ながらいらっしゃるのです。良好な管理組合運営は、どれだけの熱意と知識がある人でも一人ではできません。マンションがこれから直面しうる問題に対して同じ危機意識・問題意識を持ってくれる仲間が重要なのです。とはいえ、無関心層に積極的に組合運営に参加してもらうにはどうすればいいのでしょうか？

本セミナーでは、管理会社側から多くのマンション管理組合の理事会・総会を見てきた、当社マンション管理コンサルタント大浦智志が無関心層を引き入れるための、危機意識の効果的な共有方法やアプローチ術、継続的な参加を継続させるための仕組みづくり、など実例も交えて解説します。何から手を付けていいかわからない、総会出席率がイマイチ、とお悩みの理事さんもぜひご参加ください。



10/29(火)

マンション内の見えない敵「無関心」に立ち向かう！
危機意識を共有するためのアプローチ術

【開催日時】10月29日（火） 19:00～20:30 ※18:45受付開始

【会場】さくら事務所会議室（JR 渋谷駅徒歩7分）

【定員】8名 【参加費】メルマガ登録で無料！

【当日お話す内容】

- ・マンション管理組合の無関心、その実態
- ・【実例】無関心が招くマンションのこんな弊害
- ・「気が付いてない」「気付かないフリ」
それぞれの具体策
- ・危機意識を共有するためには？

さくら事務所
マンション管理コンサルタント
大浦 智志（おおうらさとし）



マンション管理士
営繕工事担当から業界に入り、管理営業、フロント担当、
管理職（損害代理店業務含む）と転職を通じて、
独立系・開発会社系を問わず、分譲マンション管理会社にて
約15年間勤務。100以上の管理組合の理事会・総会に出席。
税理士資格・MBA取得。

【詳細・お申し込み】 <https://www.s-mankan.com/seminar/191029/>

■□■□■ メディア関係者の皆様へ ■□■□■ 無料ご招待のご案内 ▼▼

上記イベントに参加をご希望のマスコミ関係者の方はお手数ですが下記フォームにご記入の上、FAX(03-6455-0022)までご返信くださいませ。

| | |
|----------------|---------------|
| 御名前 ※必 | 御社名 ※必 |
| 媒体名 ※必 | メールアドレス |
| 電話番号 ※必 | ご参加人数 |
| | 名 |

■不動産の達人 株式会社さくら事務所■（東京都渋谷区／代表取締役社長：大西倫加） <https://www.sakurajimusyo.com/>

株式会社さくら事務所は「人と不動産のより幸せな関係を追求し、豊かで美しい社会を次世代に手渡すこと」を理念として活動する、業界初の個人向け総合不動産コンサルティング企業です。1999年、不動産コンサルタント長嶋修が設立。第三者性を堅持した立場から、利害にとらわれない住宅診断（ホームインスペクション）やマンション管理組合向けコンサルティング、不動産購入に関する様々なアドバイスを行なう「不動産の達人サービス」を提供、46,100組を超える実績を持っています。

本件に関するお問い合わせは、お気軽に下記までご連絡ください。